

令和7年度 福井県立高志中学校 学校の部活動に係る活動方針

ねらい

適正な活動計画のもと合理的かつ効率的に活動し、健やかな身体と豊かな人間性の育成を図る。

- 目標(夢)実現に向けて継続して努力する心を養う。
- あいさつや礼儀を身につけ、相手を敬う気持ちを養う。
- 活動を通して、互いを思いやる心、仲間と協力する姿勢を養い、好ましい豊かな人間関係をつくる。
- 高校生と活動することにより、運動能力の向上や社会性の育成を図る。

生徒の実態

学習や学校行事などと部活動の両立を志す生徒が多い。

設置部活動

- 運動部(6)
陸上部(男女)、男子バスケットボール部、弓道部(男女)、硬式テニス部(男女)、剣道部(男女)、卓球部(男女)
- 文化部(4)
吹奏楽部、弦楽部、サイエンス部、囲碁・将棋部

指導力向上

体と心の状態等に関する正しい知識や怪我の防止や熱中症対策などの知見を得る研修会を行い、合理的・効果的な指導を行えるよう努める。

体罰等の防止

生徒の人格を傷つける体罰・暴言等の行き過ぎた指導がないよう、あらゆる機会を通じて体罰・暴言などを防止することを徹底する。

業務改善に向けた取り組み

- 毎月の活動計画や活動実績の確認等により、活動時間の有効で適正な活用が行われているか確認する。
- 活動実績にもとづいて教職員に過重な負担がかかっているか振り返り、持続可能で効率的な部活動運営体制が整えられているかの検証に努める。

活動計画・時間

- 年間活動計画及び月間活動計画を立て、効率的・計画的に活動する。
- 平日の活動は原則 17:45 までとする。
- 長期休業中(平日)は、16:40 までとする。
- 部活動顧問は学習時間の確保に十分配慮して計画する。特に、土日についてはまとまった学習時間がとれるように配慮する。
- 平日の活動は2時間程度、休業日は3時間程度とする。
- 朝練習は原則禁止とする。
- 教職員の校内研修日、職員会議の日は原則活動しない。
- 平日は少なくとも週1日、日曜日は原則として部活動休止日とする。また年間52日以上の休養日を確保する。
- 定期考査③⑤は1週間前、定期考査①②④は5日前から試験最終日までは、原則活動禁止で休養日にあてる(特別な事情がある場合は、校長の了承を得て活動する)。
- 長期休業中の休養日等は学期中の設定に準じた扱いとするが、部活動以外にも多様な活動を行うことができるように配慮する。

保護者の願い

- 部活動を通して、健康の保持・増進、規則正しい生活習慣の確立を期待している。
- 礼儀や挨拶など相手を尊重する態度の育成や社会性の伸長を期待している。
- 高校生との連携により、社会性や豊かな人間性の伸長を期待している。

部活動指導員との連携

吹奏楽部、硬式テニス部、男子バスケットボール部に部活動指導員を配置し、教職員の負担軽減を図るとともに指導力向上を図り、部活動の充実に努める。

危機管理体制

- 本校の危機管理マニュアルに沿って、事故・災害等への対応を適切に行う。
- 各部の活動場所、施設・用具等の安全管理については、日ごろより細心の注意を払うとともに、安全点検を定期的に行う。

部活動における熱中症対策

- 暑さ指数を毎日掲示して教職員・生徒が環境条件を把握できるようにし、部活動の中止や活動量の調整を行うなどの熱中症予防対策を講じる。
- 研修会を行い、熱中症対策や熱中症発生時の適切な対応の知識を習得するとともに、生徒の安全面に対する意識の向上に努める。

部活動における感染症対策

感染状況を注視するとともに平時から生徒の健康状態を把握し、換気や手洗いなどの基本的な感染対策を行う。